



岐阜北ロータリークラブ
アシスタントガバナー 永瀬 章

皆さまこんにちは、2020-21年度第2630地区岐阜Aグループのガバナー補佐拝命いたしました岐阜北ロータリークラブの永瀬 章と申します。この一年間どうぞ宜しくお願い致します。

今年度はコロナ禍の中、岐阜AグループのGTM（グループトレーニングミーティング）並びにガバナー公式訪問合同例会をオンライン会議の形式で開催させていただきます。

この会議は会員が3密をさけ、一同が1か所に集合することができない現在、目の前に、会員はいませんが、オンラインで多くの会員と結ばれます。

会議での発言は会長、幹事、研修リーダーに限られ、他の会員には発言の機会はありませんが、会議を傍聴することで、参加していただきます。

この度岐阜Aグループとしては初めてのオンラインでの会議であります。運営に関し、不行き届きの面も多々あると思いますが、ロータリーの好意と友情でご容赦ください。

尚、劔田ガバナーはオンラインの趣旨をご理解いただき、高山からオンラインでの参加です。

ガバナーは日頃より例会出席の重要性を強調しておられます。

ロータリーの真髄でもある職業奉仕を学ぶ道場が例会であり、自分を磨くため、例会に出席することが大切であると仰ってます。そこで本日のGTMにおいては、このことを念頭に置いて各クラブ、会長は、『コロナ禍におけるクラブの運営』 幹事は『コロナ禍における会員増強』そしてクラブ研修リーダーは『昨年の実績と研修の必要性について』発表願います。

本日は直接対話はできませんが、今後このようなバーチャルな世界に移行するかもしれません。

有意義な一日となることを願って挨拶とさせていただきます。